



撮影者・北内泰久（若桜鉄道地域おこし協力隊）／場所・若桜鉄道八東駅

わかてつ便い

発行、若桜鉄道もりあげ隊

若桜鉄道は四季を抜けて

四季の中、若桜線は今日もやってくる。私
たちもまた、やってくる。

（ワクサカソウヘイ、文筆業）

若桜鉄道が今日も走っている。肩に桜の花
びらをのせた高校生を郡家駅で迎え、隼駅で
ドアを開いて蝉の嬌声を招き、徳丸駅の先に
広がる紅葉の山々を車窓にうつし、静謐な雪
を抜けながら若桜駅へと辿りつく。若桜鉄道
は、四季を抜け、今日も走っている。それだ
けで私は、かすかに背中を押され、なにかを
また始めようとしていたりする。

八東の道を歩いていると、踏切の鳴る音が
聴こえる。瞬間、「お。来るな」と思う。やが
て眼前を若桜鉄道の汽車がゴトゴトと通り過
ぎていく。その背中を見送っていると、頼り
なくも、しかし確かな、勇気をもらっている
自分がある。なんだろう、車を運転している
時に、仕事上の友人が営業車に乗っていると
ころを見かけて、あっちはこちらに気がつか
ず過ぎ去っていく時に感じ得る、「あいつもや
ってるなあ」という、ささやかな勇氣に似て
いるというか。

CONTENT

- 随想
- 八頭町イベント情報（3～5月）
- 八東駅の取り組み報告
- わかてつエッセー

もりあげ隊員 募集中！！

一緒に車内販売
しませんか？
年齢不問です！

八頭町イベント (3～5月)

- 3月3日・4日（土・日）第11回姫路公園かまくら祭り
- 3月4日（日）若桜鉄道観光列車 昭和運行開始
- 4月1日（日）「天満山さくらまつり」@天満山公園
- 4月15日（日）「澤神社の麒麟獅子舞」@澤神社
- 4月30日（月・祝）「ふなおか竹林まつり」@船岡竹林公園
- 5月3日（木・祝）下船岡神社神幸祭@下船岡神社
安徳の里・姫路公園まつり
@安徳の里・姫路公園
- 5月6日（日）金剛山清徳寺花まつり@金剛山清徳寺
- 5月27日（日）第11回扇ノ山やま開き

（八頭町観光協会提供）

若桜鉄道旅立ち始発駅

若桜駅・隼駅（隼駅は土日のみ）
ぶらっとびあやず（郡家駅で）
好評発売中!

1500円

発売元
鉄道グッズ・鉄道用品・萌キャラ・企画・制作・販売
鉄道部品買受

サンショップ大阪
〒530-0001
大阪市北区梅田 1-3-1・2F205
E-mail:sanshopsosaka@gmail.com

おしゃべりカフェ、八東駅まつり…

頑張ってます! 八東駅の挑戦



八東駅まつりの様子

いつも若桜鉄道「八東駅」をご利用いただきありがとうございます。平成29年4月から、夢工房こぼちゃん（新興寺）の方々と一緒に駅舎の管理をさせていただいています。切符販売と清掃活動を軸に、時折お休みをいただきながらではありますが、基本的には平日の10時から15時まで駅舎を開けるようにしています。

観光列車「昭和」の運行に向け、トイレの改修工事や駅舎のレトロ化、そして行き違い施設設置に向けた動き等、何かと目新しいことが話題に上りがちですが、地域の方々にとってきれいで利用しやすい駅を目指し、日々試行錯誤しています。

駅舎周辺に関わる工事の都合上、切符販売と清掃活動以外の展開にはまだ制限がある状態ですが、毎月第三木曜開催予定の「ポップさん（おしゃべりカフェ）」や、8月10日の「八東駅まつり」等、駅に行けば何かあるといった期待感を地域の皆さんと一緒に育てていければと思っています。（八東駅管理人 嶋田喜朗）

わかつてエッセー

「いなば船岡駅」

美田 悦子(旧姓鎌谷)
千葉県船橋市在住

小さい村の小さい駅。「いなば船岡駅」。

駅長さん、助役さんの他は、駅員が一人か二人。戦時中は女性の駅員もいて、窓口で切符を売り、事務の仕事、駅舎の清掃をするなど、美人できびきびした動作はなんとなくあこがれを感じたものだった。

小学校高学年になる頃には、戦場に赴く出征軍人の見送り。雪の降りしきる中、また、夏の炎天下の日も「撃ちてし止まん」を念じつつ、この駅で見送った。名誉の戦死者の遺骨を迎えたのもこの駅であった。何十回繰り返したことか。

駅舎の東側の空き地に大きな桜の木があった。満開の頃は見事で、朝に夕に心癒やされた。

夏は冷房などなく、木陰の下は緑陰となり、さやさやと涼しい風が吹き抜けていった。

復員してきた息子を迎える老婆の姿もあった。生死も不明であった我が子が何年かぶりかで今、汽車から降りてきた。その無事な姿をこの駅で確かめた。喜び

の涙でクシャクシャにした母の顔。出征前は美青年であったのに、この時はやせ衰えて真っ黒な顔、五十歳くらいに見えた。

「弘夫がもどった、弘夫がもどったぜ」と、汽車から降りてくる人々の顔を見ながら叫んでいた老母。リュックを背負った息子をしっかりと抱きしめていた。息子の目からも涙があふれていた。

駅前には山陰随一といわれる牛市場があり、年四回のセリ市の日には全国から牛を売る人、買う人でにぎわっていた。牛を乗せる貨車のために引っ込み線もあった。

駅から二、三十分のところには県立高女があり、生徒も多数乗り降りしていた。当時交通手段は汽車のみであり、発着時間のプラットホームは人だかりであった。

出逢いと別れをいくつも繰り返した駅である。近頃は無人駅となった。船岡の地を遠く離れて四十数年経った今も「いなば船岡駅」は、くっきりと私の心の中によみがえってくる。懐かしい「いなば船岡駅」、いつまでも残しておいてほしいと願っている。



わたしたちは「庭から始まる楽しい生活」を提案します。

(株)遠藤農園 / オズ・ガーデン

〒680-0521 八頭郡八頭町安井宿434
電話/0858・84・3231
<http://www.oz-gardener.com>

●●●「昭和」に手を振ろう●●●

若桜鉄道に観光列車「昭和」がやってくる。美しいこの谷を地域の人や観光客を乗せて走る。ぜひ「昭和」に笑顔で手を振ってほしい。若桜谷を笑顔で一杯にしよう！
若桜鉄道もりあげ隊